

# 地球と社会、地域のつながりを時間軸で理解するための歴史年表 その1

	年代	推定人口	国内外重要自然災害(地震・火山噴火等)	国内での重要な出来事	西宮及び周辺地域での風水害史
縄文	12000年前 6000年前 2900年前	早期:20100 中期:261300 晩期:75800	37000年前 フレグレイ平野噴火(イタリア) 29000年前 始良カルデラ大噴火(鹿児島) 5300年前 鬼界カルデラ大噴火(アカホヤ火山灰)	6000年前 縄文海進	
弥生	2800年前 ~200年	2800年前 594900	180 タウポ山巨大噴火(ニュージーランド)	57 倭奴国王、後漢に使いを送る 239 邪馬台国卑弥呼、魏に使いを送る 三国時代銅鏡 魏志倭人伝、日本書紀	
古墳	200年頃~		535 クラカタウ山噴火(インドネシア)	大陸文化(儒教、漢字)が伝わる 538 仏教伝来(百濟から)	
飛鳥	593年	599	大和国地震 679 福岡久留米地震(M7.0) 684 白鳳地震(M8.0) 南海トラフ地震?	593 聖徳太子、推古天皇の摂政 603 冠位十二階 604 十七条の憲法 645~ 大化改新 地方制度(国・郡・里(郷)制) 652 班田收授法 672 壬申の乱 701 大宝律令の制定	652 摂津豪雨、洪水あり(日本書紀) 709 霖雨(ながあめ)(続日本書紀)
奈良	710年	725年 4512200	715 遠江国地震(M7.0) 734 畿内・七道諸国地震 762 美濃・飛騨・信濃	710 平城京に遷都 730 万葉集 743 墾田永年私財法	753 大雨、高潮(続日本書紀)
平安	794年	800年 5506200 900年 6441400 1150年 6836900	818 関東諸国地震(M7.5) 827 京都地震(M6.8) 830 出羽地震(M7~7.5) 841 伊豆地震(M7.0) 850 出羽地震(M7.0) 863 新潟越中・越後地震 864 富士山貞観噴火(富士五湖できる) 869 貞観地震(M8.3) 三陸沿岸 878 関東諸国地震(M7.4) 881 京都地震(M6.4) 887 畿内・七道地震(M8~8.5) 南海トラフ地震? 888 ハヶ岳噴火 938 京都・紀伊地震(M7.0) 946 白頭山(朝鮮半島)噴火 976 山梨・近江地震(M6.7)	794 平安京遷都 西国街道(京-山崎-芥川-昆陽-広田神社前-越水-森具-芦屋-須磨 幹線の要所に「駅」を設け、宿泊施設を置いていた) 894 遣唐使廃止 935 平将門の乱(~940) 939 藤原純友の乱(~941) 1016 藤原道長、摂政となる 1039 奉幣社22社が定められる(上7社、中7社、下8社) *広田社は下8社の一つ 1086 白河上皇の院政 1156 保元の乱 1159 平治の乱 1167 平清盛、太政大臣となる 武家政治の始まり 1180 梁塵秘抄(後白河法皇による)	799 山城・河内・摂津大洪水(日本後記) 817 大雨・高潮(大日本史) 836 湊川氾濫(続日本後記) 988 諸国大洪水(日本紀略・皇年代略記) 1097 稀有の濫雨・山津波・崖崩れ
鎌倉	1185年		1185 近江・山城・大和地震(M7.4) 1257 サマラス山噴火(インドネシア) 1293 鎌倉大地震(M7.0) 1317 京都地震(M6.5~7)	1192 源頼朝が征夷大將軍となる 1221 承久の乱 1230 寛嘉大飢饉(-1232) 1232 御成敗式目できる 1258 悪党禁令 1274 文永の役 1281 弘安の役 1333 鎌倉幕府滅亡	1302 畿内大洪水(興国寺年代記、皇年代略記)
室町 南北朝 戦国	1336年		1350 京都地震(M6) 1360 紀伊・摂津地震(M7.5~8) 1361 正平地震 1410 那須岳噴火 1452 クワエ火山噴火(シェパード諸島) 1471-1476 桜島噴火 1495 相模トラフ地震 1498 日向灘地震(M7~7.5) 明応地震(M8.2~8.4) 南海トラフ 1538 フレグレイ平野噴火(イタリア) 1586 天正地震(M7.8)	1334 建武の新政始まる 1338 足利尊氏、幕府を開く 1392 足利義満、南北朝統一 1401 明との国交開始 1428 正長の土一揆 1467 応仁の乱 1485 山城の国一揆 1488 加賀一向一揆 1543 鉄砲の伝来 1549 キリスト教の伝来 1568 信長、京都に入る 1570 中国街道 1573 室町幕府滅亡	1475 大洪水(尼崎・兵庫・須磨・明石間) 1544 畿内大洪水(皇年代略記) 1557 尼崎・別所・鳴尾・今津・西宮・兵庫を高潮が襲う 武庫川決壊 枝川分流(弘治の水害)
安土 桃山	1568年		1575 織田信長、安土城を築く 1582 本能寺の変、太閤検地(~1598) 1583 大坂城石垣用石材供出 1587 キリスト教の布教禁止 1588 刀狩令 1590 秀吉、全国統一 1592 文禄・慶長の役(~1598) 1594 秀吉、摂津国の検地(文禄)実施 1600 関ヶ原の戦い		
江戸	1603年	1600年 12273000	1605 慶長地震(M7.9) 1611 慶長三陸地震 1626 大干ばつ 1640 北海道駒ヶ岳噴火 1703 元禄地震(M7.9, 8.2) 相模トラフ 1707 宝永地震(M7.8) 南海トラフ 1707 富士山宝永大噴火 1740 大地震(2回) 1779 桜島噴火 1783 浅間山噴火 ラキ山噴火(アイスランド) 1788 大地震 1789 大地震(2回) 1790 地震 1792 普賢岳噴火 1794 大干ばつ	1603 徳川家康、征夷大將軍となり、江戸幕府を開く 1605 摂津国絵図作成 1612 キリスト教の信仰禁止 1615 豊臣氏滅亡、武家諸法制定 1620~1628 徳川幕府による大坂城再築城 御影石採石 1635 鎖国令が出る。参勤交代制度制定 1637 島原の乱 1639 ポルトガル船の来航禁止(鎖国完成) 1642 5畿内諸国飢饉 1675 延宝大飢饉 1687 生類憐みの令 1709 新井白石の政治(~1716) 1716 徳川吉宗、享保の改革(~1745) 1722 新田開発を奨励 1732 享保大飢饉 1772 田沼意次が老中となる 1783 天明飢饉(~1786) 1787 松平定信、寛政の改革(~1793)	1608 畿内洪水 1614 畿内洪水 1637 畿内洪水 1655 武庫川決壊 から竹藪決壊 1659 武庫川決壊 万治の戸崎切れ 1674 畿内洪水(日本災異志) 1676 畿内洪水(玉露叢) 1712 武庫川決壊 大被害 1728 畿内大風雨、洪水あり(風也集) 1740 枝川決壊 申川分流 1768 畿内洪水(皇年代略記) 1779 畿内大風雨、洪水あり(続皇年代略記) 1785 畿内大雨洪水あり(続大代一覽、日本野史)

— 温暖期  
— 寒冷期

<引用及び参考資料>

\*「西宮歴史年表」(西宮市立総合教育センター 昭和62年9月発行)  
\*「西宮郷土資料集」(西宮市教育委員会発行) \*西宮市史 \*鳴尾村誌 \*山口村誌

<人口統計引用資料>

\*江戸時代以前: 鬼頭宏著「人口から読む日本の歴史」(講談社、2000年)より  
\*明治時代以降: 国立社会保険・人口問題研究所 ホームページ資料より

西宮市 南部地域	西宮市 中部地域	西宮市 北部地域
	六甲山麓 縄文人集落	
南部の低地に弥生人集落 ・北口町遺跡 ・高木西町遺跡 ・甲子園口遺跡 津門東芝遺跡(銅鐸出土) 務古水門の記述(神功記) ムコ(向こう)のみなど(難波津から見て) 津門首(つとのおびと)の記述 阿知使主が兵国より工女(綾織兵織)を招聘(染殿伝説)	仁川丘陵に弥生人集落 ・仁川高台遺跡 ・(仁川ヶヶ山遺跡 甲山山頂遺跡(銅戈出土、市指定文化財) 201 広田神社創建	
古墳時代の集落 ・高畑町遺跡 ・高松町遺跡(水田跡) 5世紀末~6世紀の古墳 ・津門稲荷山古墳(前方後円墳) ・大塚山古墳(前方後円墳)	古墳時代の集落 ・越水山遺跡 6世紀後半の古墳 ・具足塚古墳(円墳、市史跡) 7世紀の古墳 ・関西学院構内古墳(円墳、市史跡) ・老松古墳(円墳、市史跡) ・五ヶ山古墳群第2号墳(円墳、市史跡)	7世紀の古墳 ・青石古墳(円墳、市史跡)
645 国・郡・郷制では、摂津国武庫郡8郷があり、その内の津門・曾根・広田・石井の4郷、有馬郡の春木郷が西宮市域に該当する 石井(越木岩・越水付近)、曾根(鳴尾村一帯・小曾根・上田・小松付近)、津門(津門一帯・瓦木・瓦林付近)、広田(広田一帯・上ヶ原・中村一前田・中須佐・中殿一)	645 国・郡・郷制では、摂津国武庫郡8郷があり、その内の津門・曾根・広田・石井の4郷、有馬郡の春木郷が西宮市域に該当する 石井(越木岩・越水付近)、曾根(鳴尾村一帯・小曾根・上田・小松付近)、津門(津門一帯・瓦木・瓦林付近)、広田(広田一帯・上ヶ原・中村一前田・中須佐・中殿一)	600 有馬温泉発見 塩の原山、塩湯あり(摂津国風土記) 631 欽明天皇、有馬温泉行幸(入湯)(日本書紀卷廿三) 638 欽明天皇、有馬温泉行幸(入湯)(日本書紀卷廿三) 645 国・郡・郷制では、摂津国武庫郡8郷があり、その内の津門・曾根・広田・石井の4郷、有馬郡の春木郷が西宮市域に該当する 春木(旧山口村・塩瀬村・生瀬村が含まれていた)
689 武庫海のうち1千歩(約2200m四方)を禁漁地に守護人を置く(神聖な漁場として魚の多くとれる広田社の御前浜が選ばれるらしい)	班田收授法での条里制による地割りでの坪名は、小字名として鳴尾村の「八ノ坪、瓦木の上五ノ坪、下五ノ坪などのように残っていた	647 孝徳天皇、有馬温泉行幸(入湯)(日本書紀卷廿五)
730 万葉集で「都務(つめ)の松原」の記載 「吾妹子に稲名野は見せつ名次山 角の松原いつかささむ」(高市連黒人)		713 摂津国風土記逸文に「巧地山」の記載(釈日本紀卷一四)
815 新撰姓氏録に津門首、広田連の記載	794 律令制により徴兵制が施行 武庫郡に武庫軍団が設置(段上町付近?)	814 新撰姓氏録に久々智氏の記載
893 広田村の岡司氏が現岡太神社の社地一帯を開発し浜村と称す	827 神呪寺創建(如意尼)	927 延喜式に公智神社の記載 931~937 春木郷の記載
901 広田村の岡司氏が岡田宮を創建	963~1017 広田社への祈雨、蝗虫駆除祈願に奉幣使がつかわされる(祈雨963・968、蝗虫駆除1017)	
974 松原山昌林寺創建	1039 奉幣社22社が定められる(上7社、中7社、下8社) *広田社は下8社の一つ	1114 源大納言家の所領として山口庄の記載
船江村(小港)の記載(現瓦林公園付近)		
1172 広田社歌合に西宮の夷神のことがみえる	1129~1181 広田社への豊作祈願、疫病蔓延防止祈願に奉幣使がつかわされる(豊作祈願1129・1130・1132・1133・1144・1147・1148・1156・1179・1181、疫病蔓延防止1132)	
1192 源頼朝、平氏の庄園であった小松庄を妹の一条前中納言能保夫人に与える		1241 生瀬浄橋寺創建(証上人)
1194 西宮社が広田社戎宮といわれる		
1275 売巻裏面のほし書に「いまつのけん(今津の巻)」のあり 摂津国武庫西條四種拾参里拾吉坪が今津付近とみられる		
1278 夙川の河道付け替え(現在の位置に)		
1292 秦永久(船運業者的な名主)は嫡子の有若丸に財産を譲る 財産は、今津・六坪・東船江屋敷の田畑あわせ4反、船2隻	1278 夙川の河道付け替え(現在の位置に)	
1336 足利尊氏が新田義貞・楠木正成・北畠顯家らの追討軍と西宮浜(西宮~打出浜)で合戦する	1336 貴志五郎四郎義氏(赤松氏部将)が瓦林城を官軍から守る 足利尊氏が湊川で楠木正成を破り、翌日、西宮に入る	1345 六湛寺を創建した僧侶関師錬が有馬温泉に湯治のため1ヶ月滞在 1371 京都祇園社執行の顕詮法印が有馬入湯の途次、生瀬から西宮に至る。日記に「ナマセ」と記す
1346 六湛寺を開山した虎関師錬がなくなる	1351 鷲林寺が足利氏の内紛のため焼かれる	
1362 「太平記」摂津武士団 河原林弾正左衛門の記載	1352 神呪寺城に北朝方の土岐頼康に属した伊丹基忠が入る	1361 日野神社(河原林弾正左衛門が河原林氏の氏神として)創建
1371 西宮に大火 約800軒焼失	1391 信行寺(現、用海町)を四夷新左衛門が開いたといわれる	
1394 海清寺(禅寺)が創建される	1394 曲江山浄願寺が創建される	
1441 冒酒発見	1441 冒酒発見	
1496 忠富王は西宮の魚貝を徵して諸家に贈る 広田社を領した神祇伯家は魚貝を公家や武家に送る(鯛・鱈(すずき)の生魚や酒浸(さかびで・酒漬)、干鰯・牡蠣・まこ、器盛など	1513 瓦林正頼、越水の古城跡に越水城を築く 1520 瓦林正頼の越水城が落ち、正頼は堺に亡命する 1534 武士たちが挑発した一向一揆で広田社、戎社が焼かれる	1541 光明寺創建 山口五郎左衛門時角、山口の地を支配していたといふこの頃から山口に聚衆ができはじめたか 1574 百間樋(仁川の川底に樋を通し武庫川から導水)完成
1591 武庫川の流路の締切工事始まる	1591 武庫川の流路の締切工事始まる	1579 秀吉、山口庄に道普請の下知状を与える
1611 太閤検地結果「摂津一国高御開帳」 (今津村:233石、今津浜村:286石、西宮村:2000石、津門村:1000石以上)	1605 瓦林村は村高1233石余の大村 1611 百間樋・富松井の両井組が分水協定を締結	
1617 西宮町が尼崎藩に編入		
1618 西宮漁民が江戸佃島や房総地方の館山・船形村に進出	1620~1628 徳川幕府による大坂城再築に伴い東六甲一帯で 花崗岩の採石活動が行われる(国史跡 大坂城石垣石丁場跡・東六甲石丁場跡) 1636 鮎池・新堀川を掘る(尼崎藩 青山幸成) 1637 助兵衛新田(上新田)、久右衛門新田(下新田)の開拓 1638 越木岩新田の開拓 1642 五郎右衛門新田(中新田)の開拓 1643 仁川湯ノ口樋門完成 1651 上ヶ原用水路(市史跡)が作られる 1653 甲陽池、新池が建設される 上ヶ原新田の開拓	1638 名塩島の子紙が「毛吹草」に記載 1641 武田尾直蔵が武田尾鉱泉を発見 1672 「有馬山名所記」に名塩和紙が記載 1703 名塩紙業者者に運上金が賦課される 1708 名塩村に紙座が設けられる 1713 紙座に代わり紙会所が設置 1719 名塩紙会所が廃止され、運上金が賦課される 1740 生瀬村で一村消失の大火発生 1769 名塩紙産仲間規定が作られる
1684 西宮町浜地図ができる		
1688 鳴尾で繭・西瓜が生産される		
1704 西宮港から酒の江戸表廻漕始まる		
1711 上田新田開拓		
1716 今津浜村 酒造家18軒		
1722 新番酒船始まる		
1738 砂浜新田開拓		
1754 津門大明神(毘沙門天、弁財天)		
1755 飯田桂山、今津に大観桜建設		
1760 武庫郡55ヶ村が菓種をもよりのしぼり油屋・干鰯屋などの売買できるよう願ひ出る。		
1769 尼崎藩領の西宮が幕府の領地となる		
1772 樽回船問屋が西宮で6軒、株中間として公認		
1782 西宮地方に大飢饉が起こる		

# 地球と社会、地域のつながりを時間軸で理解するための歴史年表 その2

<西宮市の区分>  
\*大正以降は、全市・南部地域・中部地域・北部地域の順に整理しています

年代	推定人口	国内外重要自然災害(地震・火山噴火等)	国内での重要な出来事	西宮及び周辺地域での風水害史
江戸	1834年 32476700 1840年 31102100 1846年 32297200	1815 タンボラ山噴火(インドネシア) 1854 安政地震 2回・32時間後 (M8.4、M8.6) 東海・南海地震 江戸地震(M7.0)	1825 異国船打ち払い令 1833 天保飢饉(～1838) 1837 大塩平八郎の乱 1841 高野長英・渡辺崋山が囚われる(蚕社の獄) 天保の改革(～1843) ペリーが浦賀に来る 1853 日米和親条約締結 1854 洗染一揆 1858 日米修好通商条約締結 1859 安政の大獄 1860 桜田門外の変 1862 生妻事件、薩英戦争(～63) 1864 四ヶ国の軍艦が下関を砲撃 1866 薩長同盟の成立 1867 大政奉還、王政復興の大号令	1815 畿内大洪水あり(風也集) 1816 畿内大洪水あり(泰平年表) 1821 畿内大洪水あり(泰平年表) 1848 慶長以来の大洪水 1854 朝辰の刻・「古今稀也、大地震高汐打ちかけ云々(瓜屋忠七文書) 1857 畿内洪水(嘉永明治年間録)
明治	1868年 1872年 34806000 1900年 43847000	1883 クラカタウ山噴火(インドネシア) 1888 磐梯山噴火 1891 濃尾地震(M8.0) 1896 明治三陸地震・津波(M8.2) 1902 伊豆諸島噴火 1902 ブレーン山噴火(西インド諸島、フランス領) 1902 サンタマリア山噴火(グアテマラ共和国)	1867 明治維新が始まる 戊辰戦争(～69) 五箇条の御誓文・五榜の掲示 1869 版籍奉還 1871 廃藩置県 1872 学制の発布 1873 徴兵制、地租改正が始まる 征韓論起こる 1874 民選議院設立建白書 台湾出兵 1875 千島・樺太交換条約 江華島事件 1877 西南戦争 1881 国会開設の詔 1884 内閣制度を定める 1888 市制・町制がしかれる 1889 大日本帝国憲法が公布 1890 第1回帝国議会が開催 1894 日清戦争(～95) 1895 下関条約。台湾出兵 三国干渉 1902 日英同盟 1904 日露戦争(～05) 1905 ポーツマス条約 1905 東北大地震(～06) 1910 大連事件。 韓国併合	1865 武庫川決壊(上瓦林) 1866 武庫川決壊(上瓦林) 1892 六甲山地で大水害 砂防計画策定 1894 甲山国有林(県内初治山工事実施) 1896 武庫川決壊(堤新田) 1897 枝川決壊(今津浸水) 1911 有馬川洪水
大正	1912年 1920年 55963000 1923	1914 桜島噴火 1923 関東大震災(M7.9)	1912 第1次護憲運動(～1913) 1914 第1次世界大戦に参戦 1915 中国に21か条の要求を出す 1918 米騒動。 シベリア出兵(～1922) 1920 普通選挙運動がさかんになる 国際連盟に加盟 1922 全国水平社の創立 第2次護憲運動(～1924) 1925 普通選挙法・治安維持法制定	
昭和	1926年 1930年 64450000 1940年 71933000 1950年 83200000 1960年 93419000 1970年 104665000 1980年 117080000	1926 十勝岳噴火 1933 昭和三陸地震(M8.1) 1940 三宅島噴火 1943 鳥取地震(M7.2) 1944 昭和東南海地震(M7.9) 1946 昭和南海地震(M8.0) 1946 桜島噴火 1947、49、50 浅間山噴火 1948 福井地震(M7.1) 1960 チリ地震(M9.5) 津浪被害 1962 三宅島噴火 1978 伊豆大島近海地震(M7.0) 1980 セントヘレンス山噴火(米国ワシントン州) 1983 日本海中部地震(M7.9) 1983 キラウエア山噴火(米国ハワイ州) 1983 三宅島噴火 1985 ネバデルルイス山噴火(コロンビア) 1986 伊豆大島噴火	1931 満州事変(～1932) 1932 五・一五事件。満州国成立 1933 国際連盟を脱退 1936 二・二六事件 1937 日中戦争(～1945) 日独伊防共協定 1938 国家総動員法が成立 1940 日独伊三国条約 1941 ソノ中立条約 第二次世界大戦始まる 1945 ソ連が日本に宣戦 広島・長崎に原子爆弾が投下 ポツダム宣言の受諾、第二次世界大戦終戦 治安維持法の廃止、財閥解体 農地改革、選挙法改正 1946 日本国憲法施行。新学制発足、地方自治法・・・ 1947 朝鮮戦争(～1953) 1951 サンフランシスコ平和条約、日米安全保障条約締結 自衛隊発足 1955 原水爆禁止世界大会(広島) 1956 日ソ共同宣言(国交回復) 国際連合に加盟 1960 日米安全保障条約の改定 1963 部分的核実験禁止条約調印 1965 日韓基本条約 1967 公害対策基本法公布 1968 小笠原諸島が日本に復帰 1972 沖縄が日本に復帰 日中の国交正常化 1973 石油危機がおこる 1978 日中平和友好条約に調印 1979 国際人権規約を批准 1985 女子差別撤廃条約を批准	1928 武庫川改修工事が竣工する 1934 室戸台風被害(浸水3660戸) 1938 阪神大水害(浸水8400戸) 1941 大井滝堰堤完成 1944 仁川峡堰堤完成 1950 ジェーン台風(浸水13000戸) 1953 高潮対策の防潮堤が完成 1955 河川大改修 1961 第2室戸台風(浸水4021戸) 1961 神呪堰堤完成 神呪第2堰堤完成
平成	1989年 1990年 123611000 2000年 126926000 2010年 128057000	1991 ビナツボ山噴火(フィリピン) 1991 雲仙普賢岳噴火 1993 北海道南西沖地震(M7.8) 1995 阪神淡路大震災(M7) 2000 三宅島噴火 2004 スマトラ沖地震(M9.1-9.3) 津浪被害 2004 新潟中越地震(M6.8) 2009 新潟中越地震(M6.8) 2011 東日本大震災(M9.1) 津浪被害 2011 新燃岳噴火 2014 御嶽山噴火 2016 熊本地震(M7.5以上) 2016 バブロフ山噴火(米国アラスカ州) 2018 大阪北部地震(M6弱)	1991 湾岸戦争に掃海艇派遣 バブル経済の崩壊 1992 国連平和維持活動(PKO)協力の施行 1993 東京サミット開催 1994 子どもの権利条約を批准 1995 地下鉄サリン事件起こる 1998 明石海峡大橋開通 1999 国旗国歌法・ガイドライン法が成立 2000 沖縄サミット開催 2001 米国中核同時多発テロ発生 2004 北朝鮮拉致被害者家族が帰国 2005 JR福知山線脱線事故 2009 裁判員制度スタート 2013 富士山が世界文化遺産に決定	1989 西宮地域集中豪雨 (観測史上最大 時間雨量112mm) 1993 大冷夏 凶作 1994 大洪水(武庫川干上がる) 1995 阪神淡路大震災(M7) 西宮の被害 死亡者:1134人 家屋全壊:34181世帯 家屋半壊:27116世帯 避難者:44351人 2018 平成30年7月豪雨 台風第21号
令和	2019年 126167000	2022 フンガ・トングア＝フンガ・ハアパイ山噴火(トンガ) 2022 マウナロア山噴火(米国ハワイ州) 2022 スメル山噴火(インドネシア) 2023 キラウエア山噴火(米国ハワイ州)	2019～ 新型コロナウイルス感染症世界的規模流行 2020～2021 緊急事態宣言などの発令	

西宮市 南部地域	西宮市 中部地域	西宮市 北部地域
1802 当倉屋金兵衛が西宮浦築州工事始める 1805 伊能忠敬、西宮を測量する 1810 長部兵衛が今津灯台を建てる 1828 今津浜村酒造28軒 1840 (1837?)山邑太左衛門が宮水を発見 1854 ロシア軍隊が鳴尾村沖にあらわれる 1963 勝海舟が西宮に砲台設置を提案、將軍家茂が視察 1866 西宮砲台(国史跡)、今津砲台が完成 1867 西宮・大阪などで「ええじゃないか踊り」が流行 1867 長州藩兵が11月に西宮に入る・12月上洛	1802 仁川から取水する大井滝分水樋完成 (巖岩に穴を掘り水を通す) 1856 仁川取水する上ヶ原水路に分水樋ができる 仁川から取水する五ヶ池(上池・下池)ができる 1873 門戸小学校(甲東小学校)、開文小学校(瓦木小学校)、正則小学校(芦原小学校)開設 1889 瓦木村を8村で形成	1828 名塩・生瀬村、上ヶ原新田が尼崎領になる 1851 尼崎藩は名塩和紙の専売について名塩村と交渉 1855 名塩に紙祖東山弥右衛門の報恩碑が建つ 1862 伊藤偵蔵が名塩に蘭学塾を開く 1866 有馬川洪水
1873 浄願寺に今津小学校、西方寺に鳴尾小学校が開設 1874 津門の稲荷山古墳消滅 鉄道貨物運送が開始(西ノ宮駅) 1889 市制・町村制実施により、西宮町、今津村、大社村、芝村、甲東村、瓦木村、鳴尾村、塩瀬村、山崎村が誕生	1873 門戸小学校(甲東小学校)、開文小学校(瓦木小学校)、正則小学校(芦原小学校)開設 1889 瓦木村を8村で形成	1873 塩瀬小学校(名塩小学校)、揚明小学校(生瀬小学校)、山口小学校、船本小学校(船坂小学校)開設 1898 阪鶴鉄道(現JR福知山線)が生瀬まで開通
1902 鳴尾、イチゴ生産 1905 阪神電車、大阪出入橋・神戸三宮間で運転開始 1905 香植園海水浴場を開設(阪神電鉄) 1907 香植園(関西最大の遊園地)を開園 1908 西宮町、鳴尾・今津・大社村などに電灯が灯る	1902 鳴尾、イチゴ生産 1905 阪神電車、大阪出入橋・神戸三宮間で運転開始 1905 香植園海水浴場を開設(阪神電鉄) 1907 香植園(関西最大の遊園地)を開園 1908 西宮町、鳴尾・今津・大社村などに電灯が灯る	1902 大降雨水害起こる 1905 ウイルキンソン・タンサン鉱泉(株)が生瀬に設立 三田・有馬にはじめてバス開通 1911 有馬川洪水
1914 山村製菓所がつくれる 1919 西宮町衛生組合が夏の掃除実施 1920 武庫川改修の県営工事が始まる 1922 阪急電車、今津に火力発電所建設 1923 町営水道給水が始まる	1914 鳴尾村議会 武庫川改修の件を決議 1915 今津砲台を解体 1920 枝川・甲川を廃川 1922 西宮砲台が内務大臣から史跡に指定 1923 枝川・甲川の廃川敷地所有権が阪神電車に移転 西宮町営水道の第1期補水工事が完了 津門にあった大塚古墳が消滅 甲子園球場開場式実施 甲子園海水浴場を開設(阪神電鉄)	1913-1914 甲東村、瓦木村に電灯がともされる 1918 甲陽園地区開発が始まる 1920 阪急電車神戸線が開通 1921 阪急電車西宮北口～宝塚間に単線が開通 1922 下大市村民、「茄子苗培養法発明家顕徳碑」建立 1923 阪急電車、甲東園駅中心に住宅・土地を販売 1924 阪急電鉄甲陽線が開通
1925 西宮市制が施行	1925 西宮市制が施行	1924 阪急電鉄甲陽線が開通
1933 今津町・芝村・大社村が合併 1937 阪神防空演習が実施 1941 甲東村が合併 市立学校教職員が鳴尾飛行場開設 に学校勤労報国団として出勤 1942 瓦木村が合併 1943 同和教育研究会が西宮で開催 1945 12回の空襲を受け、市南部は焦土 占領軍が進駐する 1946 西宮市直営の製塩工場を西波止町 地先に竣工し、自給製塩に着手 1947 西宮市直営の新炭生産量 (木炭:4869俵、薪:137480束) 1948 西宮市教育委員会が発足 1951 鳴尾村・山崎村・塩瀬村が合併 1951 治山治水のための造林事業を開始 1962 安全都市を宣言 1963 文教住宅都市を宣言	1926 阪神電車甲子園線を開通 阪急電鉄今津線開通 阪神国道電車開業 1932 甲子園娯楽場は動物園、遊園地を設け、阪神パークと仮称 1934 省線電車(現JR)の吹田～須磨間が開通 甲子園駅開設 1935 防潮堤工事(鳴尾競馬場以西～芦屋川) (最大干潮面平均5mの高さまでの盛土築堤) 海軍飛行場用地として、阪神パーク・鳴尾競技場・テニスコートを接収 1951 鳴尾村、西宮と尼崎のどちらと合併するか住民投票を実施(西宮:6865票、尼崎:3316票) 1960 阪神海岸開発協議会で西宮海岸を埋立て、石油コンビナート(日本石油(株))の誘致計画を発表 1961 浜甲子園団地を米軍甲子園キャンプ跡地に建設 1962 日本石油(株)からの西宮海岸埋立出願を許可するつもりないとの県知事発言を受け、市長が白紙に戻す 1963 第2阪神国道(国道43号)開通 1965 甲子園・香植園両海水浴場が水の汚れて閉鎖 1967 夙川・武庫川間の防潮堤(最高O.P.+7.4m)完成 1968 し尿の海上投棄を止め、枝川浄化センターでし尿処理を開始 1970 枝川浄化センター、下水の通水式を行い、下水処理(生活排水などを含む)を開始 阪神高速道路・神戸西宮線が開通 国道電車廃止 1975 国道線の残部と甲子園線が廃止 1978 甲子園浜の干潟が鳥獣保護区に指定 1981 阪神高速道路・大阪西宮線が開通 1982 西宮甲子園埋立公害訴訟原告団、西宮市の仲介案(計画縮小)を受け入れ和解	1929 関西学院が甲東村上ヶ原台地に移転 1930 阪急電車が甲陽園(現1～3丁目)を開発販売 1943 社家郷山・甲山で市直営薪炭材供給事業 1947 甲山山火事起こる 1951 阪急電車、仁川ヒクニックセンター開設 1956 東六甲山地帯が瀬戸内海国立公園に追加指定 連合婦人会甲山山頂に平和塔を建立 上ヶ原地区が文教地区に指定 1958 調査 1959 西宮市 社家郷山を西宮ゴルフ場に売却 1965 満池谷果樹の植物遺体包倉庫が兵庫県指定天然記念物となる 甲山教育キャンプ場(現甲山キャンプ場)、開設 1966 甲山山火事起こる(1月、2月) 1967 甲山青年の家開設(現甲山自然の家) 1968 北山貯水池完成 1969 広田神社のコバノミツバツツジ群落が兵庫県天然記念物に指定される 1970 甲山森林公園開設(兵庫県制100年記念) 1972 山陽新幹線開業 1977 甲山温泉観察園開設 1982 北山緑化植物園開園
1971 西宮市役所新庁舎(現本館)完成 西宮市同和教育基本方針を策定 1979 武庫川団地が完成 1981 西宮市合成洗剤対策および石けん使用推進要綱を定める 1983 西宮甲子園埋立公害訴訟原告団、西宮市の仲介案(計画縮小)を受け入れ和解	1971 西宮市役所新庁舎(現本館)完成 西宮市同和教育基本方針を策定 1979 武庫川団地が完成 1981 西宮市合成洗剤対策および石けん使用推進要綱を定める 1983 西宮甲子園埋立公害訴訟原告団、西宮市の仲介案(計画縮小)を受け入れ和解	1970 甲山山火事起こる(1月、2月) 1967 甲山青年の家開設(現甲山自然の家) 1968 北山貯水池完成 1969 広田神社のコバノミツバツツジ群落が兵庫県天然記念物に指定される 1970 甲山森林公園開設(兵庫県制100年記念) 1972 山陽新幹線開業 1977 甲山温泉観察園開設 1982 北山緑化植物園開園
1989 山東少年自然の家開設 1992 EWC(地球ウォッチングクラブ)開始 市議会で「環境宣言」を決議 1994 西宮市環境計画を策定 1997 西宮市環境保全条例を施行 1998 EWCエコーカード活動開始 地域FM局(さくらFM)が開局 2003 環境学習都市を宣言 2005 西宮市環境基本条例施行、西宮市 新環境計画策定 2008 中核市に移行 2012 西宮まちたび博開幕 2013 文教住宅都市宣言50周年、平和非核都市宣言30周年、環境学習都市宣言10周年	1992 国道43号線訴訟で国と公団に賠償支払いを命じる控訴審判決が出る 1994 阪神高速道路湾岸線が開通 1995 新西宮ヨットハーバーが開港 1997 西部総合処理センターが西宮浜に完成 1999 西宮市貝類館が西宮浜に完成 2001 阪神本線久寿川～芦屋市境界間の高架が完成し、西宮東口駅が廃止 2002 西宮競輪・甲子園競輪終了 2004 「らぼーと甲子園」開業 2007 JRさくら夙川駅開業 2010 山手幹線全通 阪急電車 西宮北口駅～今津駅高架完成 阪神甲子園球場誕生90周年	1989 名塩小学校に和紙学習館を開設 1990 塩瀬センターがオープン 1991 西宮北有科道路、盤滝トンネルが開通 西宮名塩ニュータウンの街びらき記念式典開催 2009 山口センター開設 さくらやまなみバス運行開始 2015 環境省の重要里地里山に「ナシオン想像の森」が選ばれる 2017 東六甲石丁場が国史跡に指定される 2018 西宮北有科道路が無料化
2019 第3次西宮市環境基本計画及び部門別計画が改定 市役所第二庁舎(危機管理センター)開庁	2020 「伊丹・灘の銘醸地」が日本遺産に認定	